

3/10

大村の郷土料理を  
振る舞いました

## 姉

妹都市交流の二環として、「大村・飯南・伊丹の味覚の会」が、兵庫県伊丹市で開催されました。

これは、伊丹市、島根県飯南町と本市が、それぞれの地域の食材を使った郷土料理などを持ち寄って交流を深めるもので、それぞれの味覚を味わいながら姉妹都市同士の絆を確認しました。

大村からは、大村寿司などを振る舞い、会場内では特産品などの販売会も行われるなど、「食」を通じて親睦を深め合いました。

### 大村・飯南・伊丹の味覚の会



3/17

半世紀ぶりに  
市史を編さん

## 新

編大村市史の第1巻「自然・原始・古代編」が完成し、出版を記念して「おおむら湾シンポジウム」を、さくらホールで開催しました。

市史は、市制施行70周年記念として約半世紀ぶりに編さん。計5巻を発行する予定で、完成した第1巻は、旧編では取り上げなかった原始・古代の歴史も紹介しています。

シンポジウムでは、「大村湾の環境と人間との関わり」をテーマに、講演やパネルディスカッションを行い、大村湾の歴史とその環境について参加した皆さんとともに考えました。

### おおむら湾シンポジウム



3/21

来年11月のオープン  
を目指して

## 本

町の中央商店街アーケードに整備する「(仮称)本町アパート市民交流プラザ」新築工事の起式を行いました。

起式には、小野副市長をはじめ、工事や地元の関係者など約40人が出席し、工事期間中の安全を祈願しました。

同施設は、昨年11月にオープンした「コレモおおむら」に続き、2核1モジュール構想の2つ目の核として建設するものです。市営住宅をはじめ、子育て支援施設や小ホールなどを配置し、市民の交流の拠点としてにぎわいを創出するため、平成26年11月の供用開始に向けて工事を進めます。

### (仮称)本町アパート市民交流プラザ新築工事起式



4/1

誕生を祝い「おおむらん  
ちゃん」をプレゼント

## お

子さんの誕生を祝って「おおむらんちゃん」のぬいぐるみをプレゼントする事業を、4月から開始しました。

この日、市民課に出生届を提出した第1号の方に、松本市長が直接、ぬいぐるみをプレゼントし、誕生を祝いました。

また、市民課では毎日、市内で出生届が出され、大村市民となったお子さんの数のぬいぐるみを、掲示板に並べています。

これらの事業を展開しながら、少子化対策や命の大切さを考えるきっかけとなるよう取り組んでいます。

### おおむらんちゃんのぬいぐるみを贈呈



4/8

長崎県市長会議を  
大村市で開催

## 県

内の13市の市長が出席して、「長崎県市長会議」が大村市で開催されました。

同会議は、地方自治を取り巻く状況について協議し、連携を図りながら国・県への要望や各市の相互発展を目指して、各市が持ち回りながら、年に2回開催されています。

今回は、地方財政や福祉施策に関する提言など、12項目の国・県への提言事項が審議され、今後、各市協力・連携を図りながら、要望や提案を行うっていくことを確認しました。

### 第112回長崎県市長会議

